

教育委員会部局

幼稚園の統廃合は小学校とほぼ同様

幼稚園の統廃合について、通学区域等検討委員会を立ち上げ、これまで3回の審議会を開催しました。その間、牛窓地域、玉津・美和・裳掛の各地区で、保護者などからの意見広聴会を開催。

それらの結果を踏まえ、通学区域等検討委員会から、幼稚園の統廃合に関する答申がありました。その概要は、小学校の統廃合とほぼ同様で、
①牛窓西幼稚園、牛窓北幼稚園を牛窓東幼稚園に統合し、牛窓西幼稚園、牛窓北幼稚園は廃園

とする。
②玉津幼稚園、裳掛幼稚園を邑久幼稚園に統合し、玉津幼稚園、裳掛幼稚園は廃園とする。
③美和幼稚園を国府幼稚園に統合し、美和幼稚園は廃園とする。というものです。

また、統廃合の時期は、耐震化をはじめとした園児の安心・安全の確保が図られる園舎の見通しを勘案した上で、できる限り早い時期に執行するよう盛り込まれています。

今後、この答申を基に執行部でも検討を重ね、幼稚園の統廃合について推進していきます。

夏休み期間中に校舎・園舎の耐震診断を実施

小学校11棟、中学校10棟、幼稚園5棟、計26棟の耐震診断は、夏休み期間中に現地調査を実施し、現在診断業務を行っています。診断結果の概要は、11月中を目途に提出されます。
一方政府は、大規模地震で倒壊の危険性が高い学校建物について、平成22年度末までに補強

工事を完了する考えを打ち出しています。本市においても診断結果により、財政当局と協議のうえ、構造耐震指標（I s値）0・3未満の建物を最優先として、あらためて耐震補強計画を策定する予定です。

瀬戸内市立美術館（仮称）・牛窓町公民館図書室の進捗状況

瀬戸内市立美術館（仮称）・牛窓町公民館図書室の設計業者として、(株)黒川建築設計事務所に決定しました。

今後は、県立美術館・県立図書館をはじめ、瀬戸内市立美術館建設準備委員会や図書館司書などから意見をもらいながら設計を進めます。

これらの施設が隣接する牛窓町公民館、牛窓支所1階に配置される社会教育課との事業連携により、「芸術文化拠点」「生涯学習拠点」「交流拠点」「観光拠点」としての役割が実現でき、市民に親しみのある美術館・公民館図書室を作り上げていきます。

B & G 海洋センター艇庫を整備し海洋スポーツの拠点に

邑久町虫明地区にある既設艇庫の老朽化により、牛窓ヨットハーバー内へ新艇庫建築工事を行っています。現在の進捗状況は、B & G財団の助成決定と県のヨットハーバー内用地の無償占用許可をもらい、入札により工事施工業者が決定しました。現在、12月25日の完成を目指して工事を進めています。
完成後は、海洋スポーツの拠点として利用されると、期待されています。



新艇庫が完成後は海洋スポーツの拠点になると期待される牛窓ヨットハーバー

災害時皆さんに役立つ情報をお届けします

東南海・南海地震の被害を最小限にとどめるために

今後30年以内に50%以上の確率で、海溝型地震である東南海・南海地震が発生すると言われていて、岡山県でも大きな被害が発生することが予想されます。

本市でも予想される震度は5強とされており、家屋の倒壊など大きな被害発生が懸念されます。

皆さんも、地震に対する正しい知識を習得してください。併せて、地域で自主防災組織の結成もお願いします。自助・共助で災害から命を守りましょう。

また、少しでも被害を少なくするため、日頃からの取り組みが必要となります。ご家庭の家具など大丈夫でしょうか？ 転倒防止などできていますか？ 各家庭、各地区で地震防災について話し合いましょう。

問い合わせ先

市地域安全推進室

☎0869-2213904



東南海・南海地震による被害想定

地震規模	想定震度	主な被害想定
マグニチュードM8.6 (※参考 阪神淡路M7.3)	震度5強～6弱 (岡山県南部)	○津波襲来 ○山・崖崩れ発生 ○家屋の倒壊 ○液状化により建築物・道路・堤防の破壊 など



昭和南海地震での被害状況
写真提供:岡山地方気象台

過去の海溝型地震

昭和南海地震

- 発生日時 1946（昭和21）年
12月21日 午前4時19分
- 地震源 和歌山県潮岬沖
- マグニチュード M8.0
- 地震動 水平方向の揺れが数分続く
- 震度 岡山県南部 震度4～6
- 岡山県の被害
 - ・人的被害 死者52人
負傷者162人
 - ・建物被害 全壊1,201戸
半壊2,707戸
 - ・その他 電気通信線の破壊
堤防決壊、道路損壊 など